

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Class period	2018/04/01 ~ 2018/09/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517001301	科目番号 / Subject code	15170013
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11301_038		
授業科目名 / Subject	経済数学入門 / Introduction to Mathematics for Economics		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤田 渉 / Fujita Wataru, 丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiro		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤田 渉 / Fujita Wataru		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	藤田 渉 / Fujita Wataru, 丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiro		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目, 自由科目 (教養・専門)		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 2 2 (講義室)		
対象学生 (クラス等) / Target students	1年次生 ~		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	wfujita@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	経済学部東南アジア研究所204号室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日12:10 ~ 12:40 (必ずEメールでアポイントメントをとること)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	経済学や経営学で用いられる共通言語、また分析道具としての数学の基礎の修得。		
授業到達目標 / Course goals	経済学を学ぶための基礎的教養としての数学を学び、それらをどのように経済学で駆使するかの思考方法の糸口を知ることができるようになる。特に、関数および微分の基礎的概念や計算方法について理解できるようになるとともに、簡単な経済学理論への応用ができるようになることを目標として掲げる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	中間試験50%、期末試験50%とする。ただし、いずれかの試験を受験しなかった場合は失格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	教科書を予習するとともに、併設される「経済数学入門演習」を活用して学習内容を身につける。		
キーワード / Key word	経済数学、関数、微分、最適化		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書：藤田渉・福澤勝彦・秋本耕二・中村博和 (編) 『経済数学』 勁草書房、2000年。 参考書：A. C. チャン・K. ウェインライト (著) (小田正雄・高森寛・森崎初男・森平爽一郎 (訳)) 『現代経済学の数学基礎 (上)』 シーエーピー出版、2010年。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites, etc.	特になし (高校における数学 以上の基礎があれば十分に着手可能である)。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		

第1回	イントロダクション(本講義の目的、なぜ「経済学部」で「数学」を学習するのか?) 基本的事項 (利子計算)
第2回	基本的事項 (現在価値計算)
第3回	基本的事項 (指数関数)
第4回	基本的事項 (対数関数)
第5回	1変数関数の微分 (1変数関数の微分)
第6回	1変数関数の微分 (導関数を求める公式)
第7回	1変数関数の微分 (合成関数と逆関数の導関数、指数関数と対数関数の微分)
第8回	1変数関数の微分 (高階の導関数、関数の極値)
第9回	中間総括(中間試験)など
第10回	多変数関数の微分 (多変数関数、偏微分)
第11回	多変数関数の微分 (全微分、陰関数の微分)
第12回	多変数関数の微分 (2変数関数の合成関数の微分)
第13回	最適化問題(制約条件なし)
第14回	最適化問題(制約条件あり)
第15回	最適化問題の解法と応用
第16回	最終総括(定期試験を含む)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 3
開講期間 / Class period	2018/04/01 ~ 2018/09/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517001302	科目番号 / Subject code	15170013
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11301_038		
授業科目名 / Subject	経済数学入門 / Introduction to Mathematics for Economics		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiro, 藤田 渉 / Fujita Wataru		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiro		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	丸山 幸宏 / Maruyama Yukihiro, 藤田 渉 / Fujita Wataru		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目, 自由科目 (教養・専門)		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 (講義室)		
対象学生 (クラス等) / Target students	1年次生 ~		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	maruyama@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	経済学部本館 5 3 0 号室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	木曜日 12:10 ~ 12:40 (必ずEメールでアポイントメントをとること)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	経済学や経営学で用いられる共通言語、また分析道具としての数学の基礎の修得。		
授業到達目標 / Course goals	経済学を学ぶための基礎的教養としての数学を学び、それらをどのように経済学で駆使するかの思考方法の糸口を知ることができるようになる。特に、関数および微分の基礎的概念や計算方法について理解できるようになるとともに、簡単な経済学理論への応用ができるようになることを目標として掲げる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	中間試験50%、期末試験50%とする。ただし、いずれかの試験を受験しなかった場合は失格とする。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	教科書を予習するとともに、併設される「経済数学入門演習」を活用して学習内容を身につける。		
キーワード / Key word	経済数学、関数、微分、最適化		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書: 藤田渉・福澤勝彦・秋本耕二・中村博和 (編) 『経済数学』 勁草書房、2000年。 参考書: A. C. チャン・K. ウェインライト (著) (小田正雄・高森寛・森崎初男・森平爽一郎 (訳)) 『現代経済学の数学基礎 (上)』 シーエーピー出版、2010年。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites, etc.	特になし (高校における数学 以上の基礎があれば十分に着手可能である)。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		

第1回	イントロダクション（本講義の目的、なぜ「経済学部」で「数学」を学習するのか？） 基本的事項（利子計算）
第2回	基本的事項（現在価値計算）
第3回	基本的事項（指数関数）
第4回	基本的事項（対数関数）
第5回	1変数関数の微分（1変数関数の微分）
第6回	1変数関数の微分（導関数を求める公式）
第7回	1変数関数の微分（合成関数と逆関数の導関数、指数関数と対数関数の微分）
第8回	1変数関数の微分（高階の導関数、関数の極値）
第9回	中間総括（中間試験）など
第10回	多変数関数の微分（多変数関数、偏微分）
第11回	多変数関数の微分（全微分、陰関数の微分）
第12回	多変数関数の微分（2変数関数の合成関数の微分）
第13回	最適化問題（制約条件なし）
第14回	最適化問題（制約条件あり）
第15回	最適化問題の解法と応用
第16回	最終総括（定期試験を含む）

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 2クオ ーター / Second Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 6, 金 / Fri 6
開講期間 / Class period	2018/06/05 ~ 2018/09/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517001501	科目番号 / Subject code	15170015
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11501_036		
授業科目名 / Subject	金融概論 / Introduction to Finance		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生 (クラス等) / Target students	昼間および夜間主コース1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	afukaura@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	東南アジア研究所210		
担当教員TEL/Tel	095 857 5217		
担当教員オフィスアワー/Office hours	第二セメスター毎週木曜日午後5時から午後6時まで。この時間帯以外での対応を希望する場合は必ず事前に希望日時を連絡すること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	教養教育学部モジュール科目の一つであり、経済学・経営学・会計学に関する諸科目を学ぶために最低限必要な金融に関する基礎知識を習得する。		
授業到達目標/Course goals	ディプロマポリシー 1 (基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけている) に対応し、経済学・経営学・会計学に関する諸科目を学ぶために最低限必要な金融に関する基礎知識が理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて 欲しい力 (1つ以上3つまで) /Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動  / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動  / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動  / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動  / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法  / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される  / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	(1) 第二セメスター末に課されるレポートにより認定する。 (2) 講義出席回数が開講回数の66%以下のものはレポートの提出を認めず、単位認定しない。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	講義資料は毎回、スクリーンに投影するほか、LACSに公開している。印刷物を配布しないので、必要に応じ印刷して講義の際に持参すること。 自学書として福岡正夫『ゼミナール経済学入門第4版』をあげておく。「時間でわかる××」「速攻 学」といった本は読むとかえって害になるのでやめたほうがよい。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)			
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
序章	経済のイメージ： 大学入学前に“経済”に対してどんなイメージを持っているか？
第1章	社会科学の視点： 社会科学はどのようにして人間世界を把握しようとするのか？
第2章	経済活動とは： “経済活動”とは何か？ “経済循環”とは何か？
第3章	お金とは何か： 毎日何気なく使っている“お金”とはどのようなものでどんな働きをしているか？
第4章	貨幣の量と経済活動： 貨幣の量の変化は経済にどんな影響をもたらすか？
第5章	信用とは何か： “信用”はなぜ現代経済にとって重要なのか？
第6章	価格・物価とは何か： 何かを買うときに支払う対価の量である価格とは何か？ 物価とはどう違うのか？
第7章	利率とは何か： 金融という言葉からもっとも容易にイメージされやすい“利率”とはどのようなもか？
第8章	利率の効果： 利率は我々の経済行動にどんな影響を及ぼすか？
第9章	資金調達とは何か： 必要なお金を集めるにはどのような方法があるか？

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 2クオ ーター / Second Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 6, 金 / Fri 6
開講期間 / Class period	2018/06/05 ~ 2018/09/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517001503	科目番号 / Subject code	15170015
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11501_036		
授業科目名 / Subject	金融概論 / Introduction to Finance		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	深浦 厚之 / Atsuyuki Fukaura		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生 (クラス等) / Target students	昼間および夜間主コース1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	afukaura@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	東南アジア研究所210		
担当教員TEL/Tel	095 857 5217		
担当教員オフィスアワー/Office hours	第二セメスター毎週木曜日午後5時から午後6時まで。この時間帯以外での対応を希望する場合は必ず事前に希望日時を連絡すること。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	教養教育学部モジュール科目の一つであり、経済学・経営学・会計学に関する諸科目を学ぶために最低限必要な金融に関する基礎知識を習得する。		
授業到達目標/Course goals	ディプロマポリシー 1 (基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけている) に対応し、経済学・経営学・会計学に関する諸科目を学ぶために最低限必要な金融に関する基礎知識が理解できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて 欲しい力 (1つ以上3つまで) /Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動  / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動  / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動  / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動  / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法  / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される  / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	(1) 第二セメスター末に課されるレポートにより認定する。 (2) 講義出席回数が開講回数の66%以下のものはレポートの提出を認めず、単位認定しない。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法 ) /Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review			
キーワード/Key word			
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	講義資料は毎回、スクリーンに投影するほか、LACSに公開している。印刷物を配布しないので、必要に応じ印刷して講義の際に持参すること。 自学書として福岡正夫『ゼミナール経済学入門第4版』をあげておく。「時間でわかる××」「速攻 学」といった本は読むとかえって害になるのでやめたほうがよい。		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)			
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
序章	経済のイメージ： 大学入学前に「経済」に対してどんなイメージを持っているか？
第1章	社会科学の視点： 社会科学はどのようにして人間世界を把握しようとするのか？
第2章	経済活動とは： 「経済活動」とは何か？ 「経済循環」とは何か？
第3章	お金とは何か： 毎日何気なく使っている「お金」とはどのようなものでどんな働きをしているか？
第4章	貨幣の量と経済活動： 貨幣の量の変化は経済にどんな影響をもたらすか？
第5章	信用とは何か： 「信用」はなぜ現代経済にとって重要なのか？
第6章	価格・物価とは何か： 何かを買うときに支払う対価の量である価格とは何か？ 物価とはどう違うのか？
第7章	利率とは何か： 金融という言葉からもっとも容易にイメージされやすい「利率」とはどのようなものか？
第8章	利率の効果： 利率は我々の経済行動にどんな影響を及ぼすか？
第9章	資金調達とは何か： 必要なお金を集めるにはどのような方法があるか？

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 2クオ ーター / Second Quarter	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1, 金 / Fri 2
開講期間 / Class period	2018/06/05 ~ 2018/09/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0//2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517001701	科目番号 / Subject code	15170017
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11601_039		
授業科目名 / Subject	経営概論 / Introduction to Management		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林 徹 / Hayashi Toru		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	林 徹 / Hayashi Toru		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	林 徹 / Hayashi Toru		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生 (クラス等) / Target students	1年		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	thaya@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	本館627研究室		
担当教員TEL / Tel	095-820-6368		
担当教員オフィスアワー / Office hours	土曜1校時、その他、講義中に案内します。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	ビジネスの基礎を体得させ、学部共通科目への橋渡しをする。		
授業到達目標 / Course goals	「基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけている。」そのために、ボードゲーム Monopoly(R)の流れとルールを説明できる。都市計画・国土利用計画・ディベロッパー・企業等の公式サイトから得られる関連情報を説明できる。課題レポートを執筆できる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて 欲しい力 (1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動  / Activities to check the degree of comprehension of the contents of the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動  / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動  / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動  / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法  / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ボードゲームを用いる F. 教員からの講義のみで構成される  / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	対戦と企業情報検索への関与 (30%)、課題レポート (30%)、筆記試験 (ルールに関する和訳等) (40%)。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法 ) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	対戦にはとくに必要ないが、必要に応じて、日本語によるゲームのルールを各自で検索して予習すること。課題レポート作成に必要な読書と執筆のための時間を確保すること。		
キーワード / Key word	ビジネス、モノポリー、企業情報		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書：林徹 (2017) 『モノポリーで学ぶビジネスの基礎』中央経済社。		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites, etc.	必携パソコンを講義室内に持参すること。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	楽しんでください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		

1-2	ガイダンス（流れ、単位取得条件、担当教員紹介、など）、デモンストレーション、グループ分け。
3-10	グループ内対戦、グループ間対戦、公式ルール、交渉術、定石、などの確認。レポート課題の受け取り。
11-14	事例と討議によるビジネスの基礎（経営・会計に関する専門課程への橋渡し）のマスター。レポート課題への講評。
15-16	質疑応答と公式ルール英文和訳等の筆記試験。

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 6
開講期間 / Class period	2018/04/01 ~ 2018/09/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517001702	科目番号 / Subject code	15170017
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11601_039		
授業科目名 / Subject	経営概論 / Introduction to Management		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	宇都宮 譲 / Utunomiya Yuzuru		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	宇都宮 譲 / Utunomiya Yuzuru		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	宇都宮 譲 / Utunomiya Yuzuru		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	yuzuru@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	東南アジア研究所209室		
担当教員TEL / Tel	+81-95-820-6384		
担当教員オフィスアワー / Office hours	水曜日14時から20時まで。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	本講義は、経営学と呼ばれる学問領域について、全体像を提供することを目的とする。とくに、管理（経営資源を配分・調整すること）に着目して論じる。 経営学に関心を有する諸君は、本講義によって当該領域に関する概要を知り、以降の学修に役立てられんことを願うや切である。		
授業到達目標 / Course goals	1. 経営学における主要な概念を理解すること。 2. 上記概念が成立した過程を知ること。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで） / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	小テスト：30% 定期試験：70%		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法） / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	所有と経営の分離；株式会社；科学的管理法；人間関係論；統計の品質管理；品質保証；労働生産性；能率		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	教科書は、使用しない。担当教員が、教材を配布する。 参考書として、以下2点を挙げる。 1. 土屋守章（1994）『現代経営学入門』新世社。 2. 早川豊彦編（2004）『工業管理技術』実教出版。		
受講要件（履修条件） / Prerequisites, etc.	特になし。 通算して4回以上欠席した学生は、定期試験を受験する権利を喪う。		
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)			
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション : 講義目標と方法について説明する		
第2回	企業形態1/2 : 資金調達法に着目、株式会社生成に至る過程を概説する。		

第3回	企業形態2/2 : 株式会社における所有と経営の分離とその問題点について論じる。
第4回	企業組織1/2 : ライン組織やライン=スタッフ組織など諸形態について、発生と長短を論じる
第5回	企業組織2/2 : 事業部制生成と発展について、概説する。
第6回	工程管理1/2 : 生産計画中、特に日程計画および工数計画について、手法を運用しながら解説する。
第7回	工程管理2/2 : 工程分析と作業研究について、意義と手法を概説する。
第8回	科学的管理法1/2 : 概要と取り組む諸活動を、背景に言及しながら論じる。
第9回	科学的管理法2/2 : 科学的管理法以降に現れた、様々な動機付け手法について解説する。
第10回	品質管理1/2 : 品質管理が掲げる目的と手法を、練習問題をとりまぜながら解説する。
第11回	品質管理2/2 : 近年における検査および品質保証活動について、意義を概説する。
第12回	人事管理 : 労働者を合理的に活用する諸活動について、概説する。
第13回	労働生産性 : 企業活動から得られる成果を評価する一指標について、計算しながら解説する。
第14回	労働生産性 : 企業活動から得られる成果を評価する一指標について、計算しながら解説する。
第15回	環境管理 : 自然環境に負荷を与えないように、なにをするべきか論じる。
第16回	定期試験

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2018/04/01 ~ 2018/09/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517001901	科目番号 / Subject code	15170019
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11101_038		
授業科目名 / Subject	経済概論 / Introduction to Economy		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko, 山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko, 山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生(クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kfuku@nagasaki-u.ac.jp (福澤) junya-y@nagasaki-u.ac.jp (山口)		
担当教員研究室/Instructor office	東南アジア研究所 2階福澤研究室 東南アジア研究所 2階山口研究室		
担当教員TEL/Tel	経済357 (福澤)		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日午後1時-3時(福澤) 木曜日午後1時-2時(山口)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	(福澤)ミクロ経済学を学ぶことで何がわかるかを学ぶとともに、経済学の対象、考え方、論理の進め方の基礎を学ぶ。 (山口)新聞紙上のマクロ経済にかかる事象について論じるために必要な考え方等を学ぶ。		
授業到達目標/Course goals	(福澤)ミクロ経済学の手法を説明できるようになることを目標とする。 (山口)マクロ経済にかかる事象を理論的に説明できるようになることを目標とする。 基礎的教養と現代社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につける。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	期末試験 (100%)。60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	ミクロ経済学、マクロ経済学		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	テキスト: マンキュー 『マンキュー入門経済学第2版』 東洋経済新報社。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	ミクロ経済学の基礎的概念を十分に理解しておくこと		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回(日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		

第1回～15回	<p>(概要) 経済学部で学ぶために必要なマクロ経済およびミクロ経済の基礎について概説する。</p> <p>(福澤) 第1回 経済学を学ぶ意味 第2回 経済学の方法と10大原理 第3回 比較優位とは何か 第4回 アイスクリームの需要はどう表されるか？ 第5回 アイスクリームの供給はどう表されるか？ 第6回 アイスクリームの価格はどう決まるのか 第7回 価格と資源配分はどのように変化するのか？</p> <p>(山口) 第8回 景気と景気循環1 第9回 景気と景気循環2 第10回 失業、インフレーションとデフレーション 第11回 国際収支と為替レート 第12回 財政政策と金融政策 第13回 政府の役割と財政赤字 第14回 現在のマクロ経済情勢 第15回 まとめ</p>
第16回	テスト

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 2
開講期間 / Class period	2018/04/01 ~ 2018/09/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0//2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517001902	科目番号 / Subject code	15170019
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11101_038		
授業科目名 / Subject	経済概論 / Introduction to Economy		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山口 純哉 / Yamaguchi Junya, 福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	山口 純哉 / Yamaguchi Junya		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	山口 純哉 / Yamaguchi Junya, 福澤 勝彦 / Fukuzawa Katuhiko		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 2 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Target students			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kfuku@nagasaki-u.ac.jp ( 福澤 ) junya-y@nagasaki-u.ac.jp ( 山口 )		
担当教員研究室/Instructor office	東南アジア研究所 2階福澤研究室 東南アジア研究所 2階山口研究室		
担当教員TEL/Tel	経済357 ( 福澤 )		
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜日1時~3時 ( 福澤 ) 木曜日1時~2時 ( 山口 )		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	( 福澤 ) ミクロ経済学を学ぶことで何がわかるかを学ぶとともに、経済学の対象、考え方、論理の進め方の基礎を学ぶ。 ( 山口 ) 新聞紙上のマクロ経済にかかる事象について論じるために必要な考え方等を学ぶ。		
授業到達目標/Course goals	( 福澤 ) ミクロ経済学の手法を説明できるようになることを目標とする。 ( 山口 ) マクロ経済にかかる事象を理論的に説明できるようになることを目標とする。 基礎的教養と現代社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけている。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 ( 1 つ以上 3 つまで ) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons ( 1 to 3 )	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	期末試験 ( 100% )。60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法 ( 学習指導方法 ) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	ミクロ経済学、マクロ経済学		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	テキスト：マンキュー 『マンキュー入門経済学第2版』 東洋経済新報社。		
受講要件 ( 履修条件 ) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility ( for students with disabilities )	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 ( 上記連絡先参照 ) または「アシスト広場」 ( 障がい学生支援室 ) にご相談下さい。 アシスト広場 ( 障がい学生支援室 ) 連絡先 ( TEL ) 095-819-2006 ( FAX ) 095-819-2948 ( E-MAIL ) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 ( URL ) / Remarks ( URL )			
学生へのメッセージ / Message for students			
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 ~ 15回	<p>(概要) 経済学部で学ぶために必要なマクロ経済およびミクロ経済の基礎について概説する。</p> <p>(福澤) 第1回 経済学を学ぶ意味 第2回 経済学の方法と10大原理 第3回 比較優位とは何か 第4回 アイスクリームの需要はどう表されるか？ 第5回 アイスクリームの供給はどう表されるか？ 第6回 アイスクリームの価格はどう決まるのか 第7回 価格と資源配分はどのように変化するのか？</p> <p>(山口) 第8回 景気と景気循環1 第9回 景気と景気循環2 第10回 失業、インフレーションとデフレーション 第11回 国際収支と為替レート 第12回 財政政策と金融政策 第13回 政府の役割と財政赤字 第14回 現在のマクロ経済情勢 第15回 まとめ</p>
第16回	テスト

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 6
開講期間 / Class period	2018/04/01 ~ 2018/09/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0//2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517001903	科目番号 / Subject code	15170019
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11101_038		
授業科目名 / Subject	経済概論 / Introduction to Economy		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	島田 章 / Shimada Akira		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	島田 章 / Shimada Akira		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	島田 章 / Shimada Akira		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 本館 1 2 ( 講義室 )		
対象学生 (クラス等) / Target students	対象年次 : 1,2,3,4		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	shimada@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	経済学部本館5階501		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	講義終了直後の20分程度		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects			
授業到達目標/Course goals	経済学の基礎的な専門知識と基礎的な知的技術を習得し、それらをおある程度使えるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動  / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動  / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動  / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動  / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法  / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される  / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	中間のまとめ (試験またはレポートを含む) (50%)、期末のまとめ (試験またはレポートを含む) (50%)		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Key word	市場の価格メカニズム、政府の役割		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	参考書 : 中谷武・中谷保 [ 編著 ] 『1からの経済学』中央経済社、2010年		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	メールを送る際はメールの件名に、平成30年度『経済概論』受講者の誰々 (氏名)、何番 (学生番号) で件名は何々 (例えば質問) などと書いてください。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	オリエンテーション 経済学とわたしたち (1)		
第2回	経済学とわたしたち (2)		

第3回	需要と供給 (1)
第4回	需要と供給 (2)
第5回	価格メカニズム (1)
第6回	価格メカニズム (2)
第7回	市場の限界 (1)
第8回	市場の限界 (2)
第9回	中間のまとめ (試験またはレポートを含む)
第10回	GDPとは何か(1)
第11回	GDPとは何か(2)
第12回	何がGDPを決めるのか (1)
第13回	何がGDPを決めるのか (2)
第14回	貨幣と金融
第15回	政府の役割
第16回	期末のまとめ (試験またはレポートを含む)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 6, 金 / Fri 6
開講期間 / Class period	2018/04/01 ~ 2018/06/04		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517002102	科目番号 / Subject code	15170021
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11201_036		
授業科目名 / Subject	法学概論 / Introduction to Law		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山下 尚志 / Yamashita Takashi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	山下 尚志 / Yamashita Takashi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	山下 尚志 / Yamashita Takashi		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生 (クラス等) / Target students	1年生、2年生、3年生、4年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	tyamashita@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Instructor office	東南アジア研究所 3 1 8		
担当教員TEL / Tel	095-820-6331		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日午前 1 0 時から午前 1 2 時または午後 6 時から午後 7 時		
授業の概要及び位置づけ / Course overview and relationship to other subjects	法に関する基本的事項について理解する。		
授業到達目標 / Course goals	法に関する基礎的知識を修得するとともに、それらを駆使して論理的な価値判断ができるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Grading	レポート課題 2 回で評価する。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	L A C S に掲載する資料 (講義で使用する資料) の確認		
キーワード / Key word	法の解釈、正義、法的安定性		
教科書・教材・参考書 / Textbook, Teaching material, and Reference book	有斐閣ポケット六法平成 3 0 年版		
受講要件 (履修条件) / Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ / Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) / Remarks (URL)			
学生へのメッセージ / Message for students	私たちの生活はさまざまな法に囲まれています。法の基本を理解することは社会経済活動を理解することにつながります。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション		

第2回	社会規範としての法
第3回	社会規範としての法
第4回	社会規範としての法
第5回	法の発展
第6回	法の発展
第7回	法の発展
第8回	法の分類
第9回	法の分類
第10回	法の分類
第11回	裁判
第12回	裁判
第13回	法の適用と解釈
第14回	法の適用と解釈
第15回	総括

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 6, 金 / Fri 6
開講期間 / Class period	2018/04/01 ~ 2018/06/04		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0//2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517002103	科目番号 / Subject code	15170021
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11201_036		
授業科目名 / Subject	法学概論 / Introduction to Law		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	山下 尚志 / Yamashita Takashi		
授業担当教員名 (科目責任者) / Professor in charge of the subject	山下 尚志 / Yamashita Takashi		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	山下 尚志 / Yamashita Takashi		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生 (クラス等) / Target students	1年生、2年生、3年生、4年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	tyamashita@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	東南アジア研究所 3 1 8		
担当教員TEL/Tel	095-820-6331		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日午前 1 0 時から午前 1 2 時または午後 6 時から午後 7 時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	法に関する基本的事項について理解する。		
授業到達目標/Course goals	法に関する基礎的知識を修得するとともに、それらを駆使して論理的な価値判断ができるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) /Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	レポート課題 2 回で評価する。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法) /Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容/Preparation & Review	L A C S に掲載する資料 (講義で使用する資料) の確認		
キーワード/Key word	法の解釈、正義、法的安定性		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	有斐閣ポケット六法平成 3 0 年版		
受講要件 (履修条件) /Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ /Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」 (障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考 (URL) /Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	私たちの生活はさまざまな法に囲まれています。法の基本を理解することは社会経済活動を理解することにつながります。		
授業計画詳細 / Course Schedule			
回 (日時) / Time (date and time)	授業内容 / Contents		
第1回	イントロダクション		
第2回	社会規範としての法		

第3回	社会規範としての法
第4回	社会規範としての法
第5回	法の発展
第6回	法の発展
第7回	法の発展
第8回	法の分類
第9回	法の分類
第10回	法の分類
第11回	裁判
第12回	裁判
第13回	法の適用と解釈
第14回	法の適用と解釈
第15回	総括

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 3
開講期間 / Class period	2018/04/01 ~ 2018/09/26		
必修選択 / Required/Elective class	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード / Time schedule code	20181517002301	科目番号 / Subject code	15170023
科目ナンバリングコード / Numbering Code	ECMC 11401_038		
授業科目名 / Subject	国際関係概論(GSR論) / Introduction to International Relations(GSR)		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	藤田 泰昌 / Taisuke Fujita		
授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject	藤田 泰昌 / Taisuke Fujita		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	藤田 泰昌 / Taisuke Fujita		
科目分類 / Class type	学部モジュール科目, 自由科目(教養・専門)		
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	[ 経済 ] 経済学部講堂		
対象学生(クラス等) / Target students	1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	fujitattf@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Instructor office	本館606		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	木曜: 12時30分 ~ 14時00分		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	国際社会のグローバル化が進んだと言われて久しいが、皆さんは国際社会(特に国外)の現状や課題を把握できているだろうか。国際社会を舞台に働く困難や意義とはどのようなものなのだろうか。今後、社会に出るまでの数年間、どのような問題意識をもって、どのような課題に取り組めば良いのだろうか。 こうしたことを考える機会を本講義は提供する。世界の様々な地域や分野で活躍される方々を、公的部門(国際機関や国内省庁)、民間部門(国際的企業)、そして社会的部門(NGOなど)からお招きし、受講生が今後に向けた刺激を受ける機会とする。		
授業到達目標/Course goals	基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につける		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	出席, 質問およびリアクション・ペーパー(60%), 期末レポート(40%)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	毎回の授業後にリアクションペーパーを作成する		
キーワード/Key word	GSR, 国際社会, 国際機関, 政府, 企業, NGO		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	特になし		
受講要件(履修条件) / Prerequisites, etc.	特になし		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@m1.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL) / Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	授業では、臆せず積極的に質問してください。各回の講師や内容は変更する可能性があります。		
授業計画詳細 / Course Schedule			

回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1	イントロダクション
2	国連・UNDP・SDGsー国際協力人材：課題を見つけ、解決するー（UNDP 近藤先生）
3	世界青年の船 " SWY " とは（滋賀大学 須江先生）
4	国際保健：誰にとっての健康か？（名古屋大学 松山先生）
5	グローバル人材とは（元アサヒビール 福地先生 ・ 双日 佐藤先生）
6	大きく変わる国際社会における日本外交・・・外交の現場から・・・（元駐ルーマニア大使 東先生）
7	再保険を通してみる国際マーケットのダイナミズム（MS&ADインシュアランス・ホールディングス 近藤先生）
8	グローバル金融市場と日本の課題（ステート・ストリート銀行 高橋先生）
9	今持っている視野を開発途上国に広げてみよう（グローバル・リンク・マネージメント 小川先生）
1 0	'世界と日本と総合商社、そして、あなた ~本当の勝負はここから始まる~（双日総研 市川先生）
1 1	グローバル人材とは（あいおいニッセイ同和損保 鈴木先生）
1 2	国際社会における日本・政策形成の観点から（財務省 片山先生）
1 3	日本と韓国のビジネス流儀の違い（三井住友海上あいおい生命 中島先生）
1 4	国際協力の現場で働くとは（ADRA Japan (NGO) 橋本先生）
1 5	まとめ